

特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

2020年度 第6回理事会

議事録

日時：2021年5月22日（土）18：00～20：25

場所：リモート開催

出席者：椎名茂、古市隆一、保科実、鈴木久三郎、隅野礼雄、大日方邦子、夏目堅司、二星謙一、渡辺孝次、安藤佳代子、岩間秀子、新田佳浩、狩野亮、桜本利幸、東海林志朗、辻村和見、井上真司、田原麗衣、小林（井口）深雪、中村実彦、小林清美（21名）

委任出席者：荒井秀樹、山口聖子、高浜成行、中村勝彦、鹿島（吉龍）忍（5名）

出席監事：宮田隆司（1名）

欠席監事：大内悟（1名）

椎名会長より定足数の確認がなされ、26名中出席26名（委任状出席を含め）であり、定足数を満たし本会は成立するとの発言がなされた。議事録署名人には、古市副会長、隅野理事が指名され了承された。書記には、事務局の石丸が指名された。

椎名会長より次第の確認がなされ、定款の則り議長は会長が行うことが確認され会長の挨拶に続き会議が開始された。

【審議事項】

（1）R3強化戦略プランについて

石丸：強化戦略プランは第1部（連盟全体）、第2部（パラ3チーム毎）の構成です。5月31日までに機関決定してJPC・JSCに提出しなければなりません。第1部については、目標や強化単位責任者、承認の流れなどを一部修正しました。

夏目：パラアルペンチームの強化戦略プランについて説明。

渡辺：パラノルディックチームの強化戦略プランについて説明。

二星：パラスノーボードチームの強化戦略プランについて説明。

*3チームから20-21シーズンの振り返りやR3の強化体制、北京パラの目標、26年パラの目標、有望選手についての説明がありました。

議長：R3強化戦略プランの内容とJPC・JSCに提出することについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

（2）強化指定選手規程の改定について

石丸：適合性審査の際に指摘された強化指定選手の肖像権保護に関する条文を加えることにしました。中村法務倫理委員長に内容は確認してもらっています。

保科：強化指定選手のIPCへの登録や削除に関するルールが決まっていなかったため、ルール化して強化指定選手規程に盛り込むようにしました。

議長：強化指定選手規程を改定することについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

(3) 法人クレジットカードの使用者の変更について

渡辺：NSPH チームは、3 グループに分かれて活動しているため、次世代とシットのグループの藤田佑平さんに法人カードを持たせたい。現在佐藤勇治さんが使用している法人カードの使用者を藤田さんに変更することを申請します。

議長：藤田佑平さんに法人クレジットカードの使用者を変更することについて承認を求めたところ全員一致で承認された。

(4) 諸謝金・旅費規程の改定について

保科：コロナに関する規程の改定は、事業が中止になり不利益を被ったスタッフに対して謝金を補償することと、海外遠征帰国後の隔離期間中の謝金・日当を支給することを明文化したものです。また、事務処理軽減のため鉄道機関とバスを利用した場合の旅費精算に今後は領収書の提出は求めないことにし内規に追加しました。但し、管理本部で適宜請求内容が適正であるか検証し必要があれば領収書の提出を求めます。また、連盟が主催して参加を強制する研修に出席した場合の謝金の支払いを内規に追記しました。コロナに関する規程の改定内容は、2020年8月1日に遡及して運用すること、研修参加の際の謝金支払いについては、2021年5月1日に遡及して運用します。

議長：諸謝金・旅費規程の改定について承認を求めたところ全員一致で承認された。

(5) 中長期計画の更新について

石丸：適合性審査の中で指摘されたコンプライアンス強化と人材採用と育成計画の2点を昨年の9月に作成された中長期計画に盛り込んだことを報告した。

議長：中長期計画の更新版の内容について承認を求めたところ全員一致で承認された。

【報告事項】

(1) アルペンアジアカップ競技大会実施報告

保科：IPC 公認のポイントレースを2大会開催しました。3月9日～12日菅平でSG（ネーションズカップとして）、GS、SLとも2レースずつ実施しました。4月12日～15日野沢温泉でGS1レース（1レースは強風のためキャンセル）SL2レース実施しました。費用は当初の計画より少なく実施出来ました。菅平でSGのレースが出来たことと野沢温泉でWCシーズン終了後にポイントレースを実施できたことが成果と考えています。

夏目：野沢温泉で初めての大会でしたが、運営は上手く出来たので次年度に繋がる良い大会でした。

(2) 強化5チームの20-21シーズンの活動報告

夏目：パラアルペンチームは秋のヨーロッパ遠征が出来ず、目標としていた世界選手権・北京プレ大会は延期・中止になりました。シーズンに入っても国内組と海外組に分かれて活動を行いました。国内組は用具・装具の調整に時間を掛けることが出来ました。

東海林：VIRTUS世界選手権が中止となりましたが、国内合宿を前年の2回から6回に増やしレベルアップを図りました。IDアルペン大会を北海道で開催しました。

渡辺：パラノルディックチームは目標としていた世界選手権が来年に延期され、北京プレ大会や札幌で予定していたWCも中止になりました。国内でグループ分けして合宿を実施

しました。そのような中で2月にジャパンカップ札幌大会がWPNS公認のポイントレースとして開催でき、また3月にフィンランドでのWCにも参戦して北京パラの国枠9名の可能性が出てきました。WCではメダル獲得は出来なかったが、世界の中でのチームの立ち位置が分かりました。

IDノルディックチームはVIRTUS世界選手権が中止になり、コロナ禍の影響で選手が勤務地を離れての活動に制限が出てしまいました。週1回のリモートトレーニングが定着しました。北海道と本州の地区別合宿を行い、ジャパンカップ札幌大会にも6名が出場しました。

二星：スノーボードチームも世界選手権や北京プレ大会が中止になりましたが、フィンランドとイタリアでのWCに参戦が出来ました。8・9月にドライスロープでの滑走が出来るようになり、国内で十分な練習を積んでWC参戦したため成果を出すことが出来ました。小栗選手WC2戦で優勝、岡本選手は種目別で1位となりました。但し、この結果は大会数が少ないことと強豪国が出場していないことの影響もあります。パイパフォーマンセンターの協力により映像による選手へのフィードバックが効果的でした。次世代育成選手の選考会を10月に行い5名を登録して、5回合宿を行いました。

(3) 普及事業の20-21シーズンの活動報告

安藤：普及委員会で作成した事業報告を画面に示して活動内容を説明。コロナの影響で大会は5大会の予定が2大会に、講習会は7回の予定が3回に回数を減らして事業を実施しました。体験会も3チームとも計画しましたが、ノルディックチームのみ規模を縮小して2回実施しました。

(4) 北京パラリンピックの日本代表選手選考基準について

渡辺：ノルディックチームで推薦選手選考方針と基準を作成しました。選考時期や選考のための基準ポイントについて資料に沿って説明が行われた。派遣基準ポイント・メダルポイント・入賞ポイントと区分して出場枠を埋めることが出来るようにしたい。

大日方：各チームともに選考基準を作成中です。出場枠の配分が6月になると行われます。JPCへ枠の使用数の報告が求められますので、6月中旬には常任理事会を開催して連盟として使用枠数を決めなければなりません。

保科：北京用のウェアも一般のウェアと一緒に発注する必要があります。

大日方：可能性のある選手・スタッフの数を決めて発注の準備をせざるを得ません。

(5) 経営基盤の強化・安定に向けた取組に関する確認シートについて

石丸：JPCより資料として配布した確認シートの提出を求められています。経営基盤の強化・安定についての現状分析・目標・今年の連盟の取り組みを報告し、その結果を年度末には報告することになります。昨日の常任理事会で内容を確認しJPCへ提出することになりました。

(6) JSCコンプライアンスモニタリングの結果について

石丸：JSCのコンプライアンスモニタリングについては、選手とスタッフ向けのモニタリングを6月に予定しています。選手は強化指定選手（IDの選手と次世代を除く）、スタッフは全員を対象にして実施予定です。事務局員向けには3月に実施しました。

(7) ハラスメント研修の実施状況について

石丸：ハラスメント研修を選手とスタッフ向けに実施中です。選手は5月20日と23日の2回に分けて、スタッフは、5月16日（2回）と27日の3回に分けて実施しています。役員で未修了の方と事務局員向けには、6月に実施予定です。

【その他】

* 内海理事の退任について

隅野：内海理事の勤務先では兼業禁止のため、辞任したいと申し出がありました。理事を辞任してもお手伝い出来ることは続けさせてもらうとの話でした。

* 今後の会議日程と議題について

石丸：理事会は次回7月17日（土）に開催予定です。2020年度の仮決算と2021年度の各委員会の事業計画・事業予算、連盟予算の審議を行います。7月7日（水）に予定されている常任理事会までに各委員会から事業計画・事業予算案を作成してもらいます。

大日方：北京パラの出場選手枠を6月中旬以降にJPCへ報告しなければならないのでそれまでに常任委員会を開催してほしい。

椎名：常任理事会メンバーに都合を確認した結果、6月20日に開催することにしましょう。理事会メンバーの意見を聞き理事会・常任委員会とも開催時間は18時からではなく、16時から開始することにした。

議長：以上で全ての審議・報告等の議事が終了したので閉会します。

2021年5月22日

議事録署名人

議 長 椎 名 茂

議事録署名人 古 市 隆 一

議事録署名人 隅 野 礼 雄